※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　公民科

教科	公民科	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	詳述政治・経済　（実教出版）						
副教材等	自主制作プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治とは何かについて考え、立憲主義の重要性を歴史的経緯や他の政治体制との比較から理解する。また、様々な政治課題を考えることを通して政治に参画する主体性を身に付ける。
現代経済を貫いている基本的な原理や現代経済の機能を理解する。
国際政治、国際経済についての仕組みと現状について理解する。

２　学習の到達目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解し、それらに関する諸課題について主体的に考察でき、公正な判断力を持ち、良識ある公民として必要な能力と態度を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、日本と世界の平和と繁栄を図ることや国家や国際社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚を深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

前期	現代日本の政治	民主政治の基本原理	a.民主政治の基本原理について理解する。 b.民主政治の基本原理について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.民主政治の基本原理について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		日本国憲法の基本的性格	a.日本国憲法の基本的性格について理解する。 b.日本国憲法の基本的性格について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.日本国憲法の基本的性格について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		日本の政治機構	a.日本の政治機構について理解する。 b.日本の政治機構について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.日本の政治機構について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
		現代日本の政治	a.現代日本の政治について理解する。 b.現代日本の政治について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.現代日本の政治について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
	現代日本の経済	経済社会の変容	a.経済社会の変容について理解する。 b.経済社会の変容について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.経済社会の変容について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		現代経済のしくみ	a.現代経済のしくみについて理解する。 b/現代経済のしくみについて多面的・多角的に考察し、表現する。 c.現代経済のしくみについて諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
後期		現代経済と福祉の向上	a.現代経済と福祉の向上について理解する。 b.現代経済と福祉の向上について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.現代経済と福祉の向上について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
	現代日本における諸課題の探究	テーマ別課題探求	a.テーマ別課題について理解する。 b.テーマ別の課題について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.テーマ別課題探究について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
	グローバル化する国際社会の諸課題	現代の国際政治	a.現代の国際政治について理解する。 b.現代の国際政治について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.現代の国際政治について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		現代の国際経済	a.現代の国際経済について理解する。 b.現代の国際経済について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.現代の国際経済について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート
	国際社会の諸課題の探究	テーマ別課題探究	a.テーマ別の課題について調べ、理解する。 b.テーマ別の課題について多面的・多角的に考察し、表現する。 c.テーマ別の課題について諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期考査 ・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・活動観察 ・発問評価 ・提出課題 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度